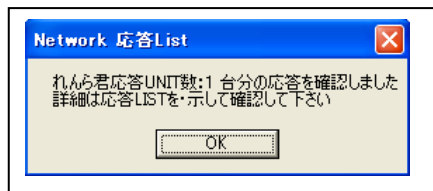


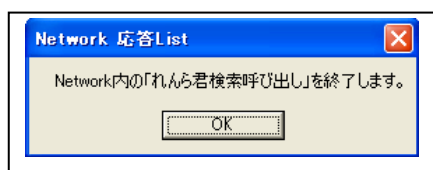
[2]
5. 検索開始ボタンを押すと画面上に進捗バーが出てきます。



約 15 秒ほどしてれんら君を検出すれば次のボックスが出てきます。



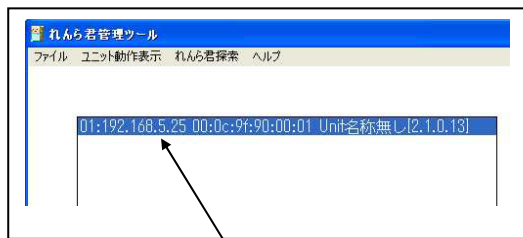
上記ボックスの「OK」ボタンを押すと、さらに約 15 秒後に次のボックスが出てきます。



上記ボックスの OK ボタンを押してれんら君検出操作を終了します。

[3] れんら君の設定を行う

1. メニューバーの「れんら君探索」をクリックし、「応答一覧表示」をクリックすると検出されたれんら君の IP アドレスが表示されます。



検出されたれんら君の IP アドレス

検出されたれんら君の IP アドレスをダブルクリックし「れんら君探索」メニューの下側にある「IE」などをクリックするとインストールされているブラウザであればパソコンのブラウザが立ちあがりれんら君設定画面が表示されます。



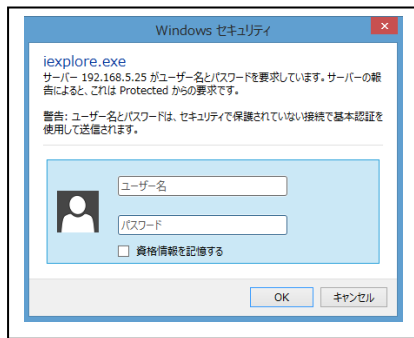
[4] れんら君のメールサーバーを設定する

(れんら君をインターネットにつなげる為の設定)

1. 左の列にある「E-Mail パラメータ設定」をクリックしてメールサーバーの設定を行います。



れんら君にはセキュリティが設定されておりアクセスするにはパスワードの入力が必要になります。



ユーザー名 : root
パスワード : root

を入力し、「OK」ボタンを押します。

左図はYahoo!メールを使う場合の例です。お客様が契約されているプロバイダなどの用紙等でご確認ください。一般的には「Port」は” 25” または ” 587” であり、チェックボックスには「USE Auth-Login」だけチェックの設定になります。他の項目はプロバイダ等の資料をご確認ください。

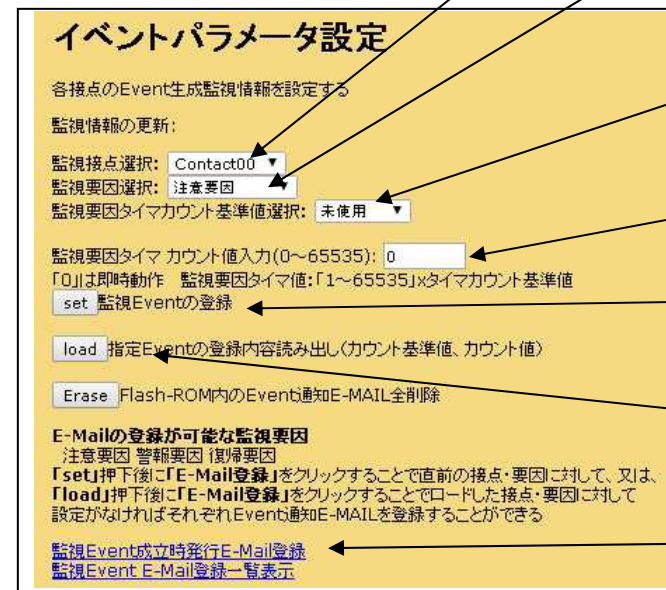
SMTP Server : SMTP サーバーを入力します。
Port : メールの送信ポート番号を入力します。
SMTP Authentication : 認証の種類をチェックします。
送信リトライ間隔 : メール送信に失敗したとき、再送信するまでの時間の間隔を入力します。
送信リトライ回数 : メール送信に失敗したとき、再送信する回数を入力します。
保守用通知先アドレス : メールアドレスを入力します。
Uer Name : メールアカウント名を入力します。
Password : メールパスワードを入力します。
UNIT Domain 名 : 任意の名前を入力します。特に変更の必要はありません。

設定が必要になります。Yahoo!メールの設定ページ右上にある「設定・その他」をクリックし設定ページに進みます。「メール管理」の「POP/IMAPアクセスとメール転送」をクリックし「サービスの選択」の「ブラウザアクセスとPOP/IMAPアクセス」にチェックが付いていることを確認ください。

[5] れんら君から送るメールの設定をする

1. 左の列にある「イベントパラメータ設定」をクリックしてメール設定を行います。

れんら君は入力接点の変化を検出してメールを送信します。入力は単独で機能しますので別々に設定します。



監視接点選択
設定する監視接点を選択します。
Contact00 : 入力0 Contact01 : 入力1

監視要因選択
入力がどのようなようになったときにメール送信するか設定します。
注意要因 : 入力が入ったときに送信
復帰要因 : 入力がかれたときに送信
要因検出禁止 : 入力がかれた後、次に入力を検知できるようになるまでの間、入力を禁止する時間の設定

監視要因タイマカウン基準値選択
時間単位を設定します。(秒しか設定できません)
Second : 秒

監視要因タイマカウン値入力
入力が何秒続くとれんら君がメールを送信するか設定します。
設定時間を入力。100を入力した時は100秒の設定となります。

set
入力した監視 Event の情報を登録します。

load
上記で設定した Event の登録内容を読み出します。
登録内容の変更や各接点の Event E-Mail 設定を行うときは登録内容を読み出してから行ってください。

監視 Event 成立時発行 E-Mail 登録
set した監視 Event で送信される E-Mail 内容を設定します。
クリックすると E-Mail 設定画面が出てきます。

[5]の続き



以上で、一つ目に選択した「監視接点」「監視要因」の設定が終了しました。必要であれば引き続き「イベントパラメータ設定」に戻り、設定していない「監視接点」「監視要因」を選択し、設定してください。

必要な設定が終了すれば、動作を確認の上、れんら君をご使用ください。

メールを登録します。メールは「注意要因」(入力が入ったとき)、「復帰要因」(入力がかれたとき)それぞれ3通まで登録できます。

設定した後、「set」をクリックすればメールが登録されます。一度登録した内容を確認したいときは、その確認したい登録メール番号を選択し「load」をクリックして読み出してください。登録内容を変更したいときは、「load」をクリックして内容を読み出し、「delete」をクリックして登録内容を削除し、変更点を入力してください。

これで監視接点の注意要因について設定が終わりました。必要であれば復帰要因も設定ください。また、接点の入力1についても同様に設定ください。

NKE株式会社 **NKE**
サポートダイヤル : 0120-77-2018
ホームページ : http://www.nke.co.jp/
サポートメール : promotion@nke.co.jp